

総合観光経営Ⅰ

科目ナンバリング ECP-401
選択必修 2単位

篠崎 宏

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は大学4年間で学んできた観光経営について総括を行うとともに、これまで蓄積した知見をもとに新たな視野で観光経営のあるべき方向性について自らの考えを整理します。前期は世界の人の流れと観光経営について理解を深め、国や自治体の視点での観光経営について理解を高め、その成果と課題について学びます。

講義は教員が一方的に話すだけではなく、ディスカッションを交えて行います。全体概要を把握するためにも通年での受講が望ましいです。

*必要に応じて関係者をゲスト講師として招聘します。

*不定期にミニテストを実施場合があります。

*一部の講義をオンラインで実施場合があります。

2. 授業の到達目標

具体的な到達目標は下記の通りです。

- ①世界の人の流れの現状と意義について説明することができる
- ②国や自治体の観光経営について現状と将来あるべき姿について自らの考えを説明することができる
- ③観光産業について現状と将来あるべき姿について自らの考えを説明することができる

3. 成績評価の方法および基準

①授業への参加、姿勢、質問等(到達目標①、②、③) 20%

②中間試験(到達目標①、②) 40%

③期末試験(到達目標②、③) 40%

4. 教科書・参考文献

参考文献

国土交通省 観光白書 インターネットから無料ダウンロードできます。

5. 準備学修の内容

- ・配布資料や参考文献の読み込み
- ・前回の授業の復習

6. その他履修上の注意事項

- ・欠席および公欠の扱いは大学の規定に従います。
- ・準備学修に必要な資料はその都度紹介します。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 世界の人の流れと観光経営
- 【第3回】 国の視点から見た観光経営
- 【第4回】 国の観光計画と会議体
- 【第5回】 国の観光政策① 2000年以前
- 【第6回】 国の観光政策② 2000年以降
- 【第7回】 国の観光経営を推進する組織団体(JNTOなど)
- 【第8回】 中間試験とまとめ
- 【第9回】 自治体の視点から見た観光経営
- 【第10回】 自治体の観光計画と会議体
- 【第11回】 自治体の観光政策①
- 【第12回】 自治体の観光政策②
- 【第13回】 自治体の観光経営を推進する組織団体による産業振興(観光協会、DMOなど)
- 【第14回】 期末試験とまとめ
- 【第15回】 【オンディマンド講義】国の観光政策を検証する